

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 半田市立つくし学園

公表
日 2026年3月12日
児童
数 2026年1月5日 45人

回収数 31枚

		チェック項目	はい	どちら とも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	31				園内外共に子どもたちが動き回れるスペースがあって良いです。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	29	1	1		・医療的ケアに詳しい職員がいない。 ・保育者の方々の専門性を高めるための活動やうけていらっしゃる講座がどういった内容なのかを知る機会がないため、どんな事を勉強しているのがさになったことがあります。 ・一人一人園児に対する対応が手厚いと思います。違うクラスの先生にも名前を覚えてもらえるのは有難いし、すごいなと思います。	・公立園で市内保育園、幼稚園での異動があり、在籍年数が浅い職員もいます。医療的ケアや肢体不自由児について学んだり、看護師と連携を図ったりしながら、できる範囲で資質向上に努めます。 ・在籍年数に応じた専門性を高めるために、特性理解や感覚統合などを学んだり、園内で学習会を開いたりして資質向上に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	30			1	・一人一人の障がいの程度に合わせた先生達の対応と必要最低限のスペースが確保されていると思います。ただ、廊下や外廊下にもものが置いてあったりすると通りにくいかもしれません。	・ご不便をおかけしてすみませんでした。廊下にはその日の活動に必要な物が置かれています。移動に必要なスペースや避難路の確保は職員間で周知しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	4			・教室内は比較的整理整頓されていて、感染対策も最低限出来ていると思います。綺麗に掃除もされているので過ごしやすいと思います。 ・砂でジャリジャリしてることがある。 ・前日の食べこぼしや、砂等で常に汚れている印象。毎日足の裏も真っ黒になっています。	・園の清掃や環境整備が不十分で不快な思いをさせてしまい申し訳ありません。療育後に職員と委託業者で分担して掃除していますが、風が強い日には、廊下の窓を開けるとすぐに砂埃が入ってきてしまいます。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
	5	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	1		1	・先生方も一人一人気にして平等に声をかけたり、見てくれていて支援計画にも反映されていると思います。	
適切な 支援の 提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	3		1	・設問5と同じ意見です。 ・家族支援は行われていないと思う。 ・子どもの支援は十分だと感じています。家族の支援で言うと、延長保育についてはとても助かっているが、共働きのため自由登園日の預かりがなく、非常に困っています。働きながらも療育にも通わせやすい環境が整うとともに良いと思います。	・家族支援について、ご意見ありがとうございます。お子さんの状況やご家族の背景に応じた支援ができるよう、努めてまいります。できることとできないことがあります。できる範囲での対応を考えていきたいと思っています。 ・就労支援については、できる限りの対応をさせていただいています。が、フルタイムでのお仕事をお持ちの保護者の方には、賄い切れていない部分があると思います。今までも、ファミリーサポーターやはんだっこ、託児所の利用をしながらご協力いただいていたケースもありました。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29	1		1	・設問5と同じ意見です。	
	8	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28	2		1	・少しずつ幅広くなっている印象はあるが、同じ活動が多い印象も残っている。 ・どちらかと言えば固定化しているように思う。 ・様々なイベントもあり、季節に沿った活動プログラムが考えられていると思います。	・ご意見ありがとうございます。繰り返し経験することで実になることも多いため、意図的に同じ活動を取り入れたり、少しずつ変化させたりしています。子どもたちの日常生活に無理のない程度に新しい活動も取り入れていきたいと思っています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	20	4	2	5	・まだ機会がないため、わかりません。 ・年少ですが、今は活動がない、もしくは少ないと感じています。週に1回ぐらいのペースで交流があると嬉しいですが、その子によって適正な頻度も違うと思うので、工夫していただけたらありがたいです。 ・協和保育園交流は、発達月例に合う学年の子達と交流させる方針のようだと他の保護者から聞きました。発達レベルによって交流してもらう学年を変えるのではなく、統一してくださる方が有難いと思いました。同じ年長児のクラスの中でも発達が遅く、交流先で同じように楽しめなかったり、見ているだけの時間ができるかもしれないですが、保護者も参加しサポートできるため、刺激になるのではないかと思いました。 ・年に一度しか計画されていない。肢体不自由児の組と知的の組との交流があっても良いように思う。 ・交流の際の話の聞かないので、全く分からない状態。	・つくし学園では、協和保育園とふたば園との交流を行っています。新入園児はつくし学園での生活を中心に考え、赤・黄組はふたば園との交流、つくし学園の在籍年数が多い緑・青組は協和保育園との交流をしています。その他にも、日頃の療育を基本に考えつつ、お子さん一人一人の状況や発達に応じて交流を計画しております。
	10	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	3		2	・何人かの先生で細かく丁寧に説明してくださるので、わかりやすいです。	
	11	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	1		1	・一つ一つ丁寧に説明してくれ、分からないところはその都度聞いてくれると思います。	
	12	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	27	3		1	・同じ障がいをもつ保護者同士の会や相談する場があるといけなと思います。 ・曜日が固定されているので、常に参加できない。	・保護者会や先輩ママの話を聞く会などご活用ください。 ・ペアレントトレーニングについては、外部に委託して行っているため、ご都合が合う時にご参加くださればと思います。
保護者 への 説明	13	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	30	1			・子どもの状況や課題について相談したところ、あまりにも家族の負担が大きいかを提案され、それに基づいて行動してみたが、負担が多すぎて心を壊しかけ、今後相談するのを控えたと思った。 ・生活表や支援内でのお話で共有できているかと思います。	・大変申し訳ありませんでした。お子さんの状況やご家族の背景を考えて、一緒に考えていくスタンスで提案できるよう努めます。
	14	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	1			・設問13と同じ意見です。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	2		6	・保護者会の活動内容が全く分かっていないので、何とも言えない。 ・保護者会があると認識していません。	・保護者会については入園式で役員やクラス委員を決めています。活動については負担軽減のため、大きく縮小されています。詳しくは役員さんにお聞きください。
	16	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	2		3	・まだその機会がありません。 ・保育園との併用について、仕事時の預かりについて、何度か相談させていただいていますが、今後も柔軟に対応していただけたらありがたい。	・つくし学園は就労支援の役割である保育園とは違い、お子さんを保護者の方とともに療育する場です。療育時間外の預かりについては、ご家族やファミリーサポーター、はんだっこの一時的預かり等の利用などご協力いただき、ありがとうございます。どうしてもご都合がつかない時にはご相談いただき、できる範囲で対応しています。
	17	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1	1	1	・子どもも保護者も先生方はよく見てくれて、声をかけてくれてます。	

等	18	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	28	1		2		
	19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30			1		
	20	事業所では、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	2	1	3	・園の案内ではあるが、実際に話があったわけではないのでわかりませ ・医療的ケアのことはしっかりと周知してもらいたい。	・毎月様々な想定をして避難訓練をしています。 ・マニュアルの周知については、コードモンの資料室にいつでも閲覧で きるようにするなど、検討します。
	21	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	30			1	・定期的に避難訓練があり、先生方の誘導や対応が比較的スムーズと思 います。	
	22	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24	5		2	・行くまではぐずぐずしますが、行きさえすればとても楽しそうです。 ・子どもはとても楽しそうに通っている。崩れてしまったとしても、しっ かりフォローしていただいている感じが子どもから見て取れる。 ・友だちと活動を始めれば大丈夫だが、毎回朝泣いていやるが。 ・休みの日も行きたがるくらいです。 ・園に着いた途端、テンションが上がっているのを楽しみにしていると思 います。	・ありがとうございます。職員も子どもたちが笑顔になることがやりが いとなっています。そのために、子どもたちが楽しいことを見つけるた めに療育に励んでいます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所の支援に満足していますか。	33	5			・とても満足しています。引き続き利用したいです。 ・就労中の保護者へのサポートを充実させていただけるとありがたいで す。働きたいと思っている保護者の方もいらっしゃると思います。子ども と向き合うという面では仕事との両立が悩ましい部分ではありますが、柔 軟に対応していただけると助かります。あと、将来が見えなくて不安で す。就学に向けてどこを目指せばよいのか、このままつくしに通ってい て大丈夫なのかわかりません。つくしのような安心できる環境に居続ける ことが子どもにとって正解なのか悩んでいます。 ・他の地域の療育園の様子をお互いに話す機会があり、トイトレについ てのサポートに差があると感じました。定時でトイレを促すサポートも大 変ありがたいですが、様子を見つつ園でも布オムツを履かせることをもう 少し積極的にしても良いのではないかと個人的には思いますが、地域によ って様々な違いがあるので難しい面もあるかもしれないですが、他の地域 の療育園のことを知る機会があれば、その後つくしの中に落とし込む必要 がありそうなことは議論する機会があると、より良いのではないかと 思います。 ・体温の入力がなかったら活動しか参加できない謎のシステムが非常に迷 惑。一般的に年少からは登園ができる年齢。そしてコロナも5類感染症に 変更されている。他の兄弟を登園させている園と比べても、このシステム は意味がわからない。給食が出せないのは園の勝手な都合としか思えずと ても不快。 ・ありがとうございます。 ・コードモンの出欠の入力締切の時間が早すぎて間に合わないことが多いで す。時間を伸ばしていただけるとありがたいです。 ・常に、子どもたち一人一人に合わせた支援をありがとうございます。	・ご意見ありがとうございます。フルタイムでのお仕事をもちの方には は、様々な形で療育時間の都合をつけていただけており、ありがとうございます。 ・ありがとうございます。前の回答と重複しますが、つくし学園の第一優先が就労支援 の場ではなく、ご家庭と園と一緒にお子さんの発達を促していく場とし ています。今後働きたいと思っていらっしゃる保護者のお気持ちも重々 お察ししますが、療育時間内での就労におさめていただき、ご理解とご 協力をいただきたいと思います。よろしくお願いたします。時代の変 化に伴い検討の必要もあると感じておりますが、子どもの目線で考え ると悩ましく思う気持ちがあります。ご意見ありがとうございます。 ・就学に向けてどこを目指すかはお子さんの状態により変わってきま す。つくし学園で安心して過ごせることは土台作りになります。その 後、関わり方をその子に合わせて変えていっています。 ・他地域の療育園との連携も年に数回あり情報交換しています。それぞ れの園の特性があり、つくし学園でも活かすこととよいことは取り入れ たいと思います。 ・体温の入力についてはご協力いただき、ありがとうございます。食形 態が常食でないお子さんについて、以前欠席連絡がなく、給食を無駄に してしまうケースが何回もありました。フードロス削減の観点から、こ のようなルールを作らせていただきました。お手数をかけしますが、ご 理解とご協力をよろしくお願いいたします。 ・アンケート結果については、子ども家庭庁の指導に基づきホームペ ージで公開しております。ご参照ください。